

第5回環境やまがた大賞受賞者発表

贈呈式は、平成16年6月22日(火)に知事室において行われました。

「椎野学園米沢中央高等学校」(米沢市)

活動(功績)の概要

電気使用量の調査

椎野学園米沢中央高等学校は、環境教育(環境学習)を教育方針の柱に位置付けており、平成8年に独自に立案した環境教育基本方針計画に則り実施している。

今回顕彰の対象となった活動は、基本計画の中の1つであり、毎年夏休みの1箇月間「地球温暖化とゴミ問題」をテーマに家庭からの二酸化炭素排出量を算定する調査課題を全校生徒に配付している。各家庭では努力目標を設定し、毎日家族ぐるみで電気、水道、ガス、灯油、ガソリン、軽油のエネルギー関係とアルミ缶、牛乳パック、ガラス瓶、ペットボトル、スチール缶、食品トレーの包装容器類の合計12品目について、1箇月間の消費量を調べ、二酸化炭素排出量に換算し、調査結果は、生徒からの提言や感想文とともに、冊子(資料添付)にまとめ全校生徒の家庭に配付している。

すでに8年目を迎え、今年度の調査からは独自に開発したマークシート方式とし、学校の生徒家庭だけではなく、広く学外の一般市民にも呼び掛けている。



(活動状況)

受賞理由

地球温暖化という環境問題に対して、学校教育の中で丁寧に調査する手法を学び、自らの生活がもたらす温室効果ガスの排出情報を得ることで、環境問題を考える具体的な手がかりを与えている。近年大きな問題となっている生活型環境問題をテーマとする環境教育のモデルとなる事例でもあり、家庭を通して地域にも展開される広がりもあることから、顕彰に値する。

「椎野学園米沢中央高等学校」が平成16年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰(環境教育部門)を受賞しました。

表彰式は、平成16年11月27日(土)に国立京都国際会館において行われました。